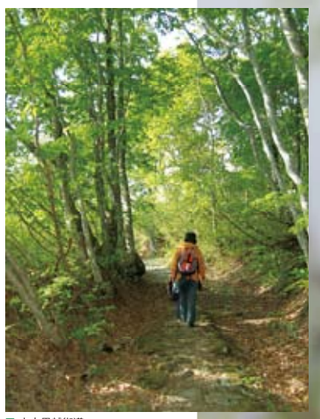


■ 寒河江川から月山を望む

出羽三山の主峰

月山が育んだ 森と水とくらし



■ 六十里越街道

平成19年度
森と湖に親しむ旬間
全国行事

主催/寒河江ダム「森と湖に親しむ旬間」全国行事現地実行委員会

出羽三山の主峰

月山が育んだ 森と水とくらし



7/28 SAT

森と湖に親しむつどい2007 月山湖サマーフェスタ シンポジウム

場所／山形県西川町開発センター

第1部 子どもフォーラム　第2部 パネルディスカッション　「出羽三山の主峰月山が育んだ森と水とくらし」

平成19年度
森と湖に親しむ旬間
全国行事

主催/寒河江ダム「森と湖に親しむ旬間」全国行事現地実行委員会

このシンポジウムは土木学会CPDS認定の学習プログラムとなっています。

森と湖に親しむつどい2007
月山湖
サマーフェスタ

出羽三山の主峰月山が育んだ森と水とくらし

最上川は山形県全域を縦断する象徴的な大河。流域の人々に、実りとうるおいと豊かなくらしをつくりだしてきた。とりわけ今回シンポジウムの会場となる最上川水系寒河江川流域は、豊かなブナ林の水源地域月山を控え、出羽三山の宗教文化をはじめとする地域の人々の生活の規範となる流域文化を育み、コミュニティの絆としてきた。
また、月山周辺では森と水を守り活かしてきた歴史があり、その結果「名水百選(環境省)」「水の郷百選(国土交通省)」「水源の森百選(林野庁)」に選定されている。このような、森と水がつくりだした寒河江川流域文化を再発見し、このかけがえのない自然と文化を次の世代に手渡すにはどうすればよいのかを考えていく。

スケジュール

7/28 SAT

12:30　開　場

13:00　開演・開会式
- 主催者挨拶

13:05　第1部
- 子どもフォーラム

14:20　休憩・舞台転換

14:35　第2部
- パネルディスカッション

16:27　閉会式
- 主催者挨拶

■子どもフォーラム

ブナの森自然学校“月山もりみず探検隊”～活動発表～

寒河江川流域の子どもたちが、２泊３日にわたり月山山麓ブナ林を舞台に、森と湖に親しむ旬間に因んだ４つのテーマによる体験活動に取り組みました。
子どもたちは何を見つけ、何を感じ取ったのでしょうか。
体験活動の様子を映像で紹介しながら、子どもたちが発表する活動成果の集大成の場です。
出演者：ブナの森自然学校
“月山もりみず探検隊”の子どもたち53名

■パネルディスカッション

出羽三山の主峰月山が育んだ森と水とくらし～寒河江川流域の文化を次世代に～

寒河江川流域がつくりだした文化をもとに、地域活性化、そして新しい価値観によるライフスタイルの構築のために、豊かな水源地域の自然、森と水を新しい時代にどう生かしていくのか、次の世代へどう伝えていくのかなど話し合います。

コーディネーター

松田（まつだ）　輝雄（てるお）



元ＮＨＫエグゼクティブアナウンサー

昭和38年NHK入局。アナウンス室勤務、「おはよう広場」「日本列島朝いちばん」（現在の「おはよう日本」）総合司会、「趣味の園芸」や「テレビ電話相談などのキャスター等を担当、エグゼクティブ アナウンサーを経て平成8年よりフリーとなる。フリーとなってからも、NHKテレビ「私のガーデニング」ほかスペシャル番組司会、自然環境をテーマにしたリポートやコーディネートのほか、各局番組に出演。夫婦・親子関係など家族をテーマにした講演、自然環境などのシンポジウムやフォーラムにコーディネーターとして多数参加。

パネラー

松田（まつだ）　義幸（よしゆき）



実践女子大学教授

山形県生まれ 東京教育大学教育学部卒業。(株)日本経済新聞社日経広告研究所研究員、(財)余暇開発研究センター研究主幹、筑波大学助教授・同大学院客員教授等を経て、現職。専門は生活文化史、レジャー社会学。日本レジャー・レクリェーション学会会長、エンゼル財団理事。山形県「奥の細道紀行三百年祭」「出羽三山開山千四百年祭」等をプロデュース。昭和６０年から10年間続いた西川町の「西川塾」のうち「松田塾」塾長を務める。

パネラー

奥山（おくやま）　悌二（ていじ）



月山朝日ガイド協会会長

山形県西川町生まれ。中央大学経済学部卒業。大学時代から海外に出かけ、卒業後は海外旅行業務に従事。昭和５５年「(株)月山ボレボレファーム」を設立し現在に至る。平成１２年「月山朝日ガイド協会」を設立し会長を務める。月山山麓のアウトドアのパイオニアであり、リーダー的存在。自然や歴史など地域の資源を活用したメニューの講座開催など、シニアの為の新しい旅のスタイルを提供するエルダーホステル協会のコーディネーターも長年務める。

パネラー

小林（こばやし）　綾子（あやこ）



女　優

NHK連続テレビ小説「おしん」で女優（子役）デビュー。以後、NHK大河ドラマ「いのち」、剣客商売（フジテレビ）、渡る世間は鬼ばかり（TBS）などのドラマ、映画、舞台で活躍、女優としての地歩を固めると共に、「趣味悠々／中高年のためのパソコン講座」（NHK教育）、「山形発！旅の見聞録」など番組の司会、レポーターも数多く務める。山形県の食と観光をPRする「おいしい山形大使」の一人。

パネラー

宮崎（みやざき）　緑（みどり）



千葉商科大学教授

慶應義塾大学大学院修了。ＮＨＫ「ニュースセンター９時」初の女性ニュースキャスターに就任したジャーナリストとしての経験をいかし、専門の国際政治学及び政策情報学に実学としての体系を導入。東京工業大学講師、千葉商科大学政策情報学部助教授を経て現職。また屋久杉と大島紬の保護に取り組み、奄美パーク園長、田中一村記念美術館館長を兼務。昭和シェル石油株式会社監査役。公職では、環境庁（当時）中央環境審議会委員、林野庁中央森林審議会委員などを歴任。現在では、日本社会情報学会理事、日本計画行政学会理事、国際食糧農業協会理事、神奈川県教育委員等を務め、環境行政学会、日本土木学会などに所属。

パネラー

久保田（くぼた）　勝（まさる）



国土交通省河川局河川環境課長

京都大学大学院工学研究科修了。昭和５３年に建設省（現国土交通省）へ入省以来、河川行政に携わり、平成１７年より現職。全国の河川の環境保全やダムなどの水資源施設の管理を担当。人や生き物にやさしい川づくりや地域に親しまれるダムの管理などを進めている。趣味は登山で、毎年、夏には仲間たちと富士山に登る。